

台風14号が八重山地方に襲来

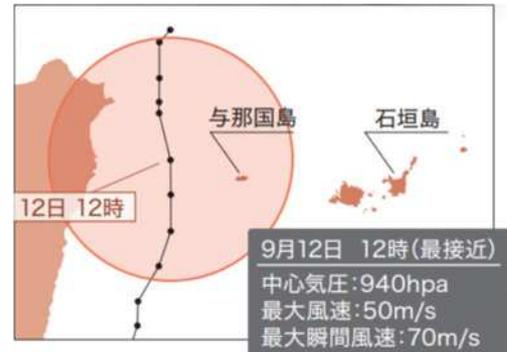
9月12日(日)台風14号が八重山地方に襲来しました。非常に強い勢力を保ったまま与那国島に接近し、最大級の警戒が求められた中、当社、関係会社、電気工事会社(協力会社)が一体となり、協力して停電の復旧作業に取り組みました。

●経路および特徴

フィリピンの東で熱帯低気圧から変わった台風14号は、「猛烈な台風」となり、徐々に進路を北寄りに変えて進み、9月11日(土)には、中心気圧905hpa、中心付近の最大風速は60m/sとなりました。

その後、沖縄の南の海上を北上し、12日(日)3時には「非常に強い台風」に変わり、12日昼頃、与那国島地方に接近しました。その後も北上し、21時には東シナ海で「強い台風」となり八重山地方から遠ざかりました。

暴風域に入った時間帯は、与那国島で12日(日)10時から18時までの約8時間となりました。



●設備被害状況

発電：被害なし
送電：被害なし
変電：被害なし
配電：

柱上変圧器破損	1台
高圧バインド、碍子破損	2箇所

最大停電戸数(与那国島)：150戸(9/12 17:00)

【参考】最大停電戸数(石垣島・西表島) 210戸(9/12 14:00~16:00)